

プレマール『中国語文注解』（Notitia Linguae Sinicae）（Ⅲ）

千葉 謙悟訳

（承前）

通常の談話に用いられる分詞について

ある時は自分で、又あるときは中国人の助手が軽く手助けすれば簡単に理解できるであろう多くのことを例外なく注記しようとするのならば、この部分の記述は用をなさないであろう。単なるパラグラフのみならず、喜んで模倣されるようなたくさんの話し方を、私が誤ることなく集めたあらゆるパラグラフによってもし正しく話そうと望むのならば（学べ）。

そこでこの注解では、すべて私が示すあらゆる例によって中国語を話すことを徐々に学ぶため、我々ヨーロッパ人には慣れていないあらゆる文字あるいは分詞を注記するだろう。なぜなら、すべての声調を難なく正しく発しているのにある文法に違反する、というのは、あなたがまさに外国人であるからなのだ。そして中国人がいたく簡単にあなたの言わんとするところを察するとしても。

第一パラグラフ：否定詞について

第一に、「没」*mǒ*¹であるが、「莫」*mó*とは以下に示すように異なる。「没」*mǒ*は常に「有」*yeòu*を伴う。例えば「没把柄」*mǒ pā píng*は*mǒ yeòu pā píng*²“何の基礎もない” “君は何も把握していない”と同じである。「没奈何」*mǒ nái hó*“他のものにはなりえない”。「弄得没法」*lóng tǎ mo fǎ*“ことがどう展開するかわからないほど悪い状況だ”³。「没一毫意味」*mǒ y háo y óuèi*

¹ 英訳本ではここに「～なしに」という訳が入る。

² 英訳本ではここに「没冇把柄」という漢字がある。

³ 英訳本では「彼は悪い状況にある」とする。

“何の意味もない”、“何の味もない”、“全く塩気がない”。「没箇頭緒」mo⁴ kó te‘óu sú “何の秩序もない”、“何の系統もない”、フランス語では“足も頭もない”。「受了一场没趣」cheóu leaò y t‘châng mǒ t‘sú “彼は嘲笑された”、“彼は野次をあびた”。「没一日不闲」moŭ y gé pǒu hiên “彼はいつも暇だ、長い休みを楽しんでいる”。⁵「没頭没腦」mo te‘óu mo naò “頭もなく脳もない”。「身上没得穿」chīn cháng mo tǎ tcho‘üēn “彼は食べるものを何も持っていない”。

6

第二に、「不」pǒu であるが、私は少ししか例を挙げない。非常に頻繁に現れるからである。

「不肯」pǒu k’èng “彼は望まない”。「不消」pǒu siāo “その必要はない”。「不怕」pǒu p’á “恐れてはならない”。⁷「不好了」pǒu hào leaò “そのことについて事態は悪くなった”。「不愁不是你的人」pǒu tse‘óu pǒu chí ní tǐ gín “彼女は逃げるはずもない。君のものになるだろう、心配するな”。⁸

第三に、「休」hieōu⁹。例えば「休要」hieōu yāo。これは「不要」pǒu yāo “～するな”と同じである。「哥哥我的言語休要忘了」kō kō, ngò tǐ yēn yù hieōu yāo vâng leaò “兄よ、私の言葉を忘れないよう気をつけよ”。「休怪」hieōu kouái “いぶかるな”。「休説這話」hieōu choüē tché hoá “私は君がこのことを言わぬよう求める”。「休教他走了」hieōu kiáo t’ā tseòu leaò “彼が逃走しないよう気をつけろ” “逃がすな”。「休教他看見」hieōu kiáo t’ā k’án kién “彼に見せることは許されていない”¹⁰ “彼に見せないよう気をつけよ”。「休要是言不是語」¹¹hieōu yāo ché yēn pǒu ché yù “約束を守り、そのことを常に公言するよう気をつけよ”。「他不是材料休要理他」t’ā pǒu ché tsái leaò, hieōu yāo lì t’ā “彼の能力は不十分だ。そのことについて彼にかまうな”。

第四に「列」piě。「休」hieōu と意味の上で全く同じである。「列要信著」piě yāo sín tchǒ “大きな信頼を置いてはならない”。「你列要説嘴」nǐ piě yāo choüē tsòui “しゃべらぬよう注意せよ”。

「你列要説我對他説交他怪我」nǐ piě yāo choüē ngò toui t’ā choüē kiáo t’ā kouái ngò “彼が私のことを責めることがないよう、私が彼にこのことを言ったとは言うな”。「交」kiáo は「教」や「叫」

⁴ 原文のまま。以下にあらわれるローマ字表記には声調が抜けていたり正確ではないように思われるものが散見するがすべて原文のままである。

⁵ 英訳本では「彼はやることがない」という一文が加わる。

⁶ 英訳本では「身上没得穿」の直後「口裡没得吃」という一句が追加されている。訳も「食べるものも着る服も持っていない」となる。

⁷ 英訳本は「おそれない」と訳す。

⁸ 英訳では「彼」を手に入れられるだろうと訳す。

⁹ 英訳では「やめる」という訳が加わる。

¹⁰ 英訳本にこの訳文はない。

¹¹ 英訳本では「是」を二つとも「失」に作る。

kiáo と同じだ。¹²

第五に「莫」mǒ¹³。これは非常に広い用法を持っている。第一に、すでに記述した語とよく用法が一致する。「莫管他」mǒ kōuàn t'ā “彼にかまうな”。¹⁴「莫笑」mó xiào “笑いぐさとして彼を扱うな”。¹⁵「莫要見怪」mó yāo kián kouái (「体要」または「列要」pie yāo と言ってもよい) “驚かないよう私は願う”。“私に敵意を持つな”。「莫要認錯了」mó yāo gín t'só leaò “間違えるな”。「莫非錯了」mó fēi t'só leaò “私が誤ったのでなければ”。第二に、「若」jǒ と結合させて「～より良いことはない」という意味を表す。例えば「爲今日之計莫若息兵講和」ouéi kīn ge tchī kí, mó jo si pīng kiàng hô “今採ることのできるよりよい策は武器を置き和平を講ずることである”。「莫若叫他做媒也罷」mó jo kiáo t'ā ts'ó môei yè pá “彼にこの結婚を仲介させればよい”。ここで「也罷」yè pá はほとんど説明することができない。我々がそれほど言わない言い方であるからだ。第三に、「於」yū が後続して他のものとの比較を意味する。例えば「七情莫甚於愛欲六欲莫甚於男女」t'sí t'síng mó chín yū ngái yo, lou yo mó chín yū nán niù “七つの感情の中で愛ほど激しいものはなく、六種類の愛のうち男女のものほど激しいものはない”。第四に、よく「説」chouě と結合し、後ろに分詞「就」tsiou が現れる。¹⁶分詞「就」tsiou の項を見よ。¹⁷「若果有些意思莫説帶一箇名子便帶十箇也不難」jo kò yeoù siē y ssēe mó chouě tái y kò míng tseè pién tái che kó yè pou nán “意味がもたらす希望が持てそうならば、私は君にたかだか一つの榮譽のみならず、十個与えることもたやすい”。「便」pién は「莫説」の二文字に対応し、「就」は分詞「便」pién に同じように対応するものである。「見男子莫説別様事不肯做就是一瞥一笑也不肯假借於人」kián nán tseè, mó choué pie yàng sseè pou k'èng tsó, tsiou ché y p'ín y siaó yè pou k'èng kià ts'èè yū gín “彼女は偶然ある青年を見かけたが、美しさを示すのを望まなかったばかりか、彼を一瞥したり軽くほほえんだりすることも決してすまいと思っている”。

第六に、「壹」vou “何もない”。¹⁸「寸男尺女皆壹」t'sùn nán tc'he niù kiāi vou “彼には息子も娘もいない”。「天上有地上壹」t'iēn chàng yeoù, tí chàng vou “天国にはおそらく本当にあるが、地上には与えられていない”。「纖毫壹異」sien hâu vou y “全く違いがない”。「四方壹人」

¹² 英訳本では「この句においては」と限定している。

¹³ 英訳本では「～するな」という訳が加わる。

¹⁴ 英訳本では「彼のことを考えるな」という訳も付される。

¹⁵ 英訳本では「あざけるな」と訳す。

¹⁶ 英訳本では「～だけでなく」を表す」という訳が加わる。

¹⁷ 英訳本では「本節第9パラグラフの」という部分が追加されている。

¹⁸ 英訳本では「「何も持たない」「～なしに」という訳が加わる。

ssée fāng vou gín “どこにも誰もいない”。「無價寶」vou kiá paò “価値を持たぬもの”。¹⁹フランス語では“値段のない宝物”。

第七に、「未」oüéi。「説了也未」choüe leaò yè oüéi “君は言ってしまったのか?”

第八に、「非」fēi。²⁰例えば「非同小可」fēi t'óng siaò k'ò “物事が軽くない” “意義が小さくない”。「非同容易[○]」fēi t'óng yóng y “これはそんなに易しいことではない”。

「勿」vou 「毋」vòu 「弗」fo 「否」feou も使われていることは疑いないが、私の挙げた例には入っていない。「匪」fei 「靡」mi 「罔」vàng 「亡」vàng 「无」vou は古典籍に見える。

第二パラグラフ：程度の増加を示す分詞について

第一に「太」t'ái。²¹例えば「這計太險」tché ki t'ái hièn “この計略はきわめて危険だ”。「不要太諫」pòu yāo t'ái ki'ēn “過度にへりくだるな”。「太冷静些」t'ái lèng tsing siē “ひどく冷たい”。これは場所についても人についても使う。「又太容易了些」yeou t'ái yóng y leaò siē “それもきわめて容易だ”。「你這幾句話也太説重了」ni tché ki kiú hoá yè t'ái choüë tch'óng²² leaò “君が言ったことは極めて厳しい”。「題目太出容易²³」t'í moü tch'ü yóng y “この論題は易しい”。ここで以下に注意せよ。第一に²⁴主語「這幾句話」を動かして choüë tché ki kiú hoá²⁵[説這幾句話]とは言えない。また「題目出」は tch'ü t'í moü²⁶[出題目]とは違うということに注意せよ。第二に「太」という字を動かして「説太重」とは言えず、t'ái choüë tch'óng²⁷[太説重]と言い、「出太容易」とは言わず、「太出容易」という。ラテン語あるいはフランス語、ポルトガル語は品詞を配していくが、中国語では語そのものから特定の言い回しができるのである。「嘴上太光沒冇鬚子」tsouì chàng t'ái kouāng, mǒ yeou hóu tseè “彼の唇の周りは非常につるつるで鬚の痕がない”。「用心太過未免損了精神」yóng sīn t'ái kò, oüéi mièn sùn leaò tsīng chīn “君は非常に気を配ったのに労力を軽減することはできなかった”。

第二に「忒」t'è は「太」t'ái とほとんど同じである。例えば「雖是好意要留我只是害得我忒

¹⁹ 英訳本では「“値がない” “価値のない”」という訳が追加されている。

²⁰ 英訳本では「“～ない” “よくない” など。「非礼” “不当な”」という部分がある。

²¹ 英訳本では「“～すぎる”」という訳を加える。

²² 原文のまま。陽平の有気音に読む。

²³ 英訳本では本パラグラフの「易」字右上すべてに去声を示す○がある。

²⁴ 英訳本では「これらの文で、目的語が動詞の前にあることに注意せよ」という一文が付される。

²⁵ 英訳本には漢字がある。

²⁶ 英訳本には漢字がある。

²⁷ 英訳本には漢字がある。

毒些箇」sōui chí hào y yāo lieōu ngò, tchì chí hái tē ngò t'ě toū siē kó “私を君らの所に引き留める気持ちはうれしいのだが、私に小さくない損害をもたらした”。「下手忒狠了」hià cheòu t'ě hèn leào “君はあまりにひどく打った”。「却忒早了些」k'ïò t'ě tsaò leào siē フランス語で“やや早すぎる”。「忒精细了」t'ě tsīng sí leào “これはあまりに繊細で優美だ”。「又不知是我的眼睛忒高」yeóu pōū tchī chí ngò tī yèn tsīng t'ě kāo “私は極めて高慢でうぬぼれているのかもしれない”。“私の目は高すぎる”²⁸「你也忒多心」ni yè t'e tō sīn “君はそのことに気を取られすぎている” “君はあまりに悩みすぎだ”。「忒着得惡相了」t'e k'án ngō siáng leào “彼はその顔ほどには、君が思っているほどひどい男ではない”。「酒忒突急了」tsiòu t'e k'í k'í leào “君はワインをあまりに早く飲んでる”。

第三に、「甚」chín。²⁹例は大量にある。「文理不甚通透」vèn lì pōū chín t'ōng te'óu “それはそんなに明白なことではない” “全く正確で鋭いというわけではない”。「甚是奇怪」chín ché k'í kouái “それはとても不思議だ” “これは本当に奇妙だ”。「甚不雅相」chín pōū yà siáng “これは見るに醜いものだ” “君は非常に醜いことをしているように見える”。

第四に「極」kí。例えば「這也可笑極了」tché yè k'ò siáo kí leào “かくもばかげていて笑うべきものはない”。「極巧的畫工」kí k'iao ti hoá kōng “最高の画家”。³⁰「這等是極妙的了」tché tēng chí kí miào ti leào “これよりも良い方法はない”。「極沒竅的話」kí mǒ k'íáo t'í hoá “不明瞭かつよく理解できない話” “そのことについてはよくわからない”。「此理說得極精」t'sèè lì chou te ki tsīng “このことについて彼はまことに正確に論じた”。「說得極是」chouē te kí ché “君の言うことは全く正しい” “それは正しい言葉だ”。「哥主張極妙」kō tchù tchāng kí miào “兄弟よ、君の決定は最良のものだ”。「想想想想得極」siáng siáng siáng siáng te kí “彼はいつもそのことについて考えている”。「想」の繰り返しは事物を活写しているのである。

第五に、「絶」tsue。例えば「絶妙的主意」tsue miào ti tchù y “全く驚くべき考えだ”。「绝色」tsue se “最高に美しい”。「絶無機會」tsue vòu kí hoéi “まことに不幸だ、好運が全くない”。

「絶無人居」tsue vòu gín kiū “誰も住んでいない無人の場所”。「絶妙而無以加矣」tsue miào, èll vòu y kiā y “非常によろしいので難も加えることができない”。このフレーズには高貴な文体の香りがする。これはよく用いられる。特に文人たちの会話の時はそうである。「可憐四年恩愛一旦決絶」k'ò liēn ssé niēn nghēn ngái, y tán kue tsue “ああ！四年間の友情は一日で潰えてしまった”。ここで「絶」tsue は分詞ではない。しかし動詞“潰える”と「決」tsue はほとんど同じ

²⁸ 英訳本ではこの訳文の前に「文字通りには」という語が入る。

²⁹ 英訳本では「“とても”」という訳がある。

³⁰ 英訳本では「画家」ではなく「絵」と訳す。

である。³¹

第六に、「最」tsouíは「極」や「絶」と大きくは違わない。例えば「最高手段」tsouí kǎo cheou tōuān “最高の器用さ、才能”。良い面でも悪い面でも用いられる。「最妙」tsouí miàoあるいは「妙絶」miào tsueあるいは「妙不可信」miào pǔ k'ò yèn “これ以上良いものは何もない”。³²

第七に「好」hàoは意味を強める。「好喫人笑」hào k'í gín siaó “彼はひどく笑われた”。「好奇也」hào k'í kouái yè “本当に不思議で珍しいことだ”。「好胡说」hào hòu choüe “非常に馬鹿げた”。「好臊臭」hào saō tch'eóu “何という悪臭だ!”³³「肚裡好歡喜」toù lí hào hòuān hì “彼は心中大喜びした”。「好個有情的男子」hao kó yeou ts'ing ti nân tseè “彼は最高の心を持ち愛すること、あるいは恩義を知っている”。「果然好個人物」kò gèn hào kó gín ouě “彼はまことに美しい”“人柄がよい”。「好一箇潔淨所在」hào y kó kie tsing sò tsái “その場所は清潔で隠れたところである”。「好」hàoの後ろによく「不」pǔが置かれる。その場合決して否定ではなく、むしろ意味を強めるのである。「好不苦也」hào pǔ k'òu yèは「十分苦」che fen k'òu “最高に苦しい”と同じである。「一日好不熱鬧」y ge hào pǔ gě náo “その日一日は騒ぎがひどかった、大音響がした”。「好不去得鬧熱」hào pǔ k'íu te náo ge “彼は大きな行列とともに去った”「弄得我們好不難過」lóng te ngò mèn hào pǔ nân kó “彼は我々をひどく悲しませた”。「那風好不利害」ná fōng hào pǔ lí hái “風が非常に激しかった”。「這漢子好不睡得自在」tché hân tseè hào pǔ chouí tē tseè tsái “ここに非常によく眠る変な奴がいる”。「不」pǔの場所に同じ意味で「没」mǔが見いだされる。例えば「你好沒趣」ni hào mǔ t'sú “君は本当に自分が愚かであることを明らかにした”。「好沒良心」hào mǔ leāng sīn “彼は本当に何の良心も持っていない”“彼はまことに非道である”。「好沒志氣」hào mǔ tchí k'í “心に勇気が全くない”“彼は何の熟慮もない”。「你好沒道理」ni hào mǔ táo lí フランス語で“君は理性がない”。「好沒意思」hào mǔ y sseē “彼は大きな混乱に陥った”。「無」voüを置くことさえもできる。例えば「好無福分」hào voü foü fēn “私は本当に不幸だ”。「好無巴³⁴鼻」hào voü pā pí “全く何の機会もない”。³⁵

第八に「十分」chě fēn。例えば「十分稱贊」chě fēn tch'ing tsán “熱心に賞賛する”。「生得十分清秀」sēng tē chě fēn ts'ing sieou “彼は美しく秀でていいる” “彼は上品な雰囲気を持っている”。「心中十分焦燥」sīn tchōng chě fēn tsiaō ts'aò “彼は心中まことに不安だった”。「十分鬧熱」che

³¹ 英訳本ではここに「そして「決」は同じ意味を持ち、その二つの語は“終わる” “とりかえしがつかない” というフレーズを構成する」という一文が加わる。

³² 英訳本では「表現できないほどすばらしい」という訳もある。

³³ 英訳本では「堪えられない悪臭」と訳す。

³⁴ 英訳本は「把」に作る。

³⁵ 英訳本では「どうしようもない」という訳文を加える。

fēn náo gě これは多くのことについて言うことができる。人が集まっているときやひどい喧噪、非常に多くの花、深い愛情、激しい愛情などについてである。「大」³⁶ tá を加えることがある。例えば「不大十分好」pǒu tá chě fēn hào “それは十分に良かったのではない”³⁷。「我不大十分用酒」ngò pǒu tá che fēn yóng tsiò “私はそんなに酒飲みではない” “私はそんなにたくさんのワインを飲まない”。

第九に「不過」pǒu kō。同じ意味である。「急不過」kǐ pǒu kō “非常に軽率な性格” 「老到³⁸不過」lǎo tāo pǒu kō “きわめて煩わしい人”。「我為才貌兩件愛你不過」ngò oüéi tsái máo leàng kién, ngái nì pǒu kō “私は君をその美しさと才能ゆえに愛するのだ”。ヨーロッパ人は「兩件」 “二つのこと” を加えていないのである。

第十に「煞」または「殺」chǎ “殺す” と「死」sèè “死ぬ” は我々の言語で喜びで死んだり人を悲しみに殺したりするように、物事を誇張する。「你忒煞嘮叨」nì t'e chǎ lào t'āo “君は極めて煩わしい” “君は煩わしさを私を殺す”。「我也忒煞³⁹受用也」ngò yè t'e chǎ cheòu yóng yè “私は十分面倒を被った”。「你也煞⁴⁰老實了」nì yè chǎ lào che leào “君は非常に単純だ” “君はまことに善人すぎる”。「真正快活殺」tchīn tch'ing kōuái ho chǎ “彼は喜びで殺す” “私は楽しさで死ぬ”。「姊姊果然來了喜殺妹子也」tsiè tsiè kò gēn lái leào, hì chǎ moéi tsee yè “お姉様、あなたが来てくださったおかげであなたの妹は喜びで死にそうです”。「悶殺我也」mén chǎ ngò yè “彼は私を悲しみに殺す”。「這兩日我乎想殺我也」tché leàng ge, kī hoū siàng chǎ ngò yè “この二日間、あなたへの思いで私はほとんど死んでしまっていた”。「愛殺」ngái chǎ “最高に愛している” “狂おしく愛する”。「是愛得人殺的」ché ngái te gīn chǎ tǐ “彼は私を死にかりたてるほどに愛らしい”。「人」gīn は「愛」ngái にかかるのではなく「殺」chǎ にかかっている。「活活的氣死」hō hō tǐ k'í ssee “彼は怨みで爆発する” “彼は怒りのため声高に話す”。「不是悶死定是氣死」 “もし悲しみが彼を殺すのでなければきっと怒りで死ぬのだろう” “もし彼が悲しみにやつれるのでなければ、きっと怒りを耐えているのだ”。「又來氣死我也」yeóu lái k'í ssee ngò yè “見よ、彼は私を悩ませ、怒らせにやってきた。” 「一定要嚇死」y t'ing yāo he ssee “彼は驚きで死にそうだ”。「活活的餓死不成」hō hō tǐ ngó ssee pǒu t'ching “私は餓えて死ぬというのか”。「活活死」hō hō ssee “人生の途中で突然死ぬ”。

³⁶ 英訳本ではここに「“十分に”」という訳が付される。

³⁷ 英訳本では主語を「彼」に作る。

³⁸ 英訳本も同じ。「嘮叨」のことか。

³⁹ 英訳本は「殺」に作る。

⁴⁰ 英訳本は「殺」に作る。

第三パラグラフ：程度を弱める分詞について⁴¹

1. 「只」 tchi について

第一に、「是」chéと結合する。例えば「只是沒有盤纏」 tchì chí mo yeòu pōū'ân tch'ên “彼はただ旅費が足りないだけなのであろう”。“しかし”あるいは“単に”で置き換えられる。即ち“ただ一つ欠けているだけだ、つまりは旅費である”。という意味である。「我只是死了罷」 ngò tchì chí sseè leaò pá “本当に私は死にたい。君らは健やかであれ”。「我只是不要」 ngò tchì chí pou yaō “一つだけそれには欠けている。すなわち私が望んでいないということだ”。「只是不好明言」 tchì chí pou haò mīng yēn “やはり私はあえてはつきり言わない”。「只是你眼睛忒高」 tchì chí nì yèn tsīng t'è kāo “ただ君は詮索しすぎだ” “君は好き嫌いが有りすぎる” 「只是一件」 tchì chí y kién “たったひとつのこと、すなわち～”。「只是肚裡暗暗的笑」 tchì chí tóu lì ngán ngán tī siaó “彼は黙ってただ心の中で笑っているだけであった”。「定必定只是還有一件」 tīng pién tīng, tchì chí hoán yeòu y kién “彼はたしかによく考えた、しかしまだ論じうところがある、すなわち～” 「怕是不怕他只是也要多一番唇舌」 p'á chí pou p'á t'ā, tchì chí yè yaō tō y fān tch'un che “私は彼を全く恐れていないが、言葉で争う必要があるだろう”。⁴²私が極めて多くの例を示しているように見えるだろうが、それぞれの例はほとんど常に何か新しい言い方を含んでおり、注記されねばならないのである。例えば「怕是不怕他」は、第一に「怕」p'áという字であるが、“もし私が彼を恐れていると君が言うならば” という意味を構成し、二つ目のものとは別なものを見なければならぬ。一方「是不怕他」は“私は彼を全く恐れていない”である。そして他の多くの例についても解しやすくなるであろう。「只是忍耐三分」 tchì chí gín nái sān fēn “必要なのは忍耐力を持つことだ”。我々はここで「三分」を“三つの部分”などと解してはならない。それは“少しばかり”ということなのである。

第二に、「怕」と結合して我々の“たぶん”に対応する。あるいは皮肉っぽく“私は～と思うが”というのと同じである。「天下只怕不生才子」 ti'ēn hiá tchì p'á pou seng tsái tseè “今や全世界で天才の生まれるところなどと私は思わない”。「只怕不能勾了」 tchì p'á pou nēng keòu leaò “しかし私はそれはもうできないと思う”。「只怕那臭氣要嘔死了人」 tchì p'á ná tch'eóu k'í yaō ngheòu sseè leaò “ひどい悪臭が人を嘔吐させ殺してしまいそうだ”。「若是走來比並只怕也不相上下」 jō ché tseòu lâi pì p'ing, tchì p'á yè pòu siāng chàng hiá “もしも互いを比べたならば違いはな

⁴¹ 英訳本には「これらは非常に数多く、また用法も多岐にわたるので、個別に取り上げるのがもっとも簡便であろう」という一文がある。

⁴² 英訳本ではここで改行する。

いだろうと私は思う”。もし「若是比並起來」と言っても同じ意味になるだろう。しかし「若是起來比並」とは言わず、そこで「走」を用いるのである。私が先に皮肉っぽくといったのは正しいが、常にではない。例えば「只怕你们要嚇死」tchi p'á nì mên yāo hē ssee “おそらく君たちは恐れによって死ぬだろう”。「只怕生些掛礙」tchi p'á sēng siē kouá ngái “しかし私は障害と困難が発生すると思う”。「說來只怕你不信」choüe lâi tchi p'á nì pōu sìn “もし私が君に言ってもおそらく君は信じまい”。「只怕你見了鬼了」tchi p'á nì kién leaò kouèi leaò “君は幽霊を見たのだと私は思う” “君は幻を見たのだと私は思う”。「見了鬼」の代わりに「見了鬼了」であることに注意せよ。

第三に「得」tè と結合して新しい意味が生じる。つまり「只得剃髮做了和尚」tchi te siǒ fǎ tsó leaò hô cháng “彼は髪を剃^{ボンス}つて坊主にならねばならない”。「二人沒法只得跟他」èll gín mǒ fǎ tchi te kēn t'ā “二人とも彼についていかなければならなかった”。「差人只得收了」tchāi gín tchi te cheoū leaò “派遣された人は提供されたものを受け取ることになった”。「只得一齊去了」tchi te y tsí k'ü leaò “彼らは同時に出発しなければならなかった”。

第四に「好」haò と結合し、同じく新しい意味を持つ。「只好這等」tchi haò tché tēng “ほぼこのようなやり方で” “それはほとんどこれのようだ”。「只好做個文人」tchi haò tsó kó vên gín “彼は文人をやるより他にない” “彼は文筆業をするしかない”。⁴³「只好五六日」tchi haò ou lou ge “五日または六日間” “そこへは五日か六日かかるだろう”。

第五に、「管」koüan と結合する。「這個只管放心」tché kó tchi koüan fáng sìn “このことで不安になるな” “そのことについては安心しなさい”。「爲」ouéi “～ために”、あるいは同様なものが補われて、「請令堂老伯母只管放心這個」t'ing ling t'àng laò pe mǒu tchi koüan fáng sin⁴⁴ “女主人たる母上、心を平静に保ってください”。「老伯母」laò pe mǒu “あなたの母あるいはあなたの父の妻” は“私の母”と同様であると私は解する。なぜなら「あなた」とは私の父であるからである。こうした呼称は中国では非常に頻繁に用いられるが、我々の言語では用いない。

第六に、時には「只」⁴⁵は付すべき字を持たず、“ただ～、～だけ”を意味する。その意味は常にその字に含まれているのだが、ラテン語ではしばしば表現しきれない。「非爲列事只因」fei ouei pie ssée, tchi in “他の何者でもなくただ～ゆえに”。「只叫得苦」tchi kiao té k'ou “他のことは言おうとせず、ただ自らが哀れだと言う”。「只用着一件物件耳」che yong tcho y kien oue kien eüü “用いるのはただ一つのものだ”。「一件物件耳」“一つのもの”に注意せよ。「一物」y oue

⁴³ 英訳本では「彼はただの学生だ」という訳もある。

⁴⁴ 「這個」に相当するローマ字表記はない。

⁴⁵ 英訳本ではここに漢字はなくローマ字表記だけである。

あるいは「一箇東西」y ko tong si とは言えるが、最悪なことに「只」tchìにも「着」tchǒにも気づかなければ、「一件物件耳」はほとんど使われなくなるのである。「多不上五日少只三日就来」tō pǒu chàng òu ge chàò tchì sǎn ge tsiòu lái “せいぜい五日後、または早ければ三日後に私は帰ってくるだろう”。「我只當不知」ngò tchì tǎng pǒu tchì “私はそこで知らないふりをした”“私は知りたくない”“まるで私が知らないかのようなのである”。「只有他講話沒有別人應嘴」tchì yeòu t'ā kiàng hoá, mǒ yeòu piě gín yng tsōui “彼が一人で話し、一人も彼に応じなかった”。

2. 「止」tchìについて

「止」tchìには「只」よりも広い用法の幅がある。ここでは常に「止」tchìを取り上げ、「只」を挙げることはない。例えば「止有女眷在家」tchì yeòu niù kuén tsái kiā “彼の妻の侍女だけが家にいる”。「不止一千」pǒu tchì y ts'ien “一千あまり”。「正好十五六歳」tchì hào chě òu loǔ soui “年齢はせいぜい15か16であろう”。「愛之如身不止如子」ngái tchì jù chīn pǒu tchì jù tseè “彼がそれを愛するのは自分であるかのようにであり、単に息子のようにというだけではない”。

3. 「但」tánについて

第一に、例文が示すように、「只」tchìと「止」tchìに意味が深く関係する。「但說不妨」tán choüē pǒu fāng “あえて言え”。「只管說」tchì kouàn choüēと同じである。「但請放心只管成功」tán ts'ing fāng sīn, pǎo kouàn t'ching kōng “あなたが不安に思わぬよう私は願う。このことは私が保証する”。「但只限年過四十却無子」tán tchì hén niēn kouó sseé chě, k'io voú tseè “40歳で息子がいないのを彼は堪え忍んでいる”。「也無他說但只是」yè voú t'ā choüē, tán tchì chí “私は他に言うこともないが、ただ〜”。我々のうち誰がこの「但只」を補えるであろうか？⁴⁶「但願如此」tán yuén jù t'seè “私は他に何も望まない”。「但請尊便」tán t'sing tsūn pién “あなたが最も便利になさるよう私は願う”。「但見人山人海」tán kién gín chān, gín hai “彼は無限の人々を見た。人々が山の峰⁴⁷のようであり海の潮のようである”。「但坐不妨」tán tsó pǒu fāng “あなたはここに座ってよい”。ここで「但」は我々からすると余計なもののように見えるが、中国人によって省略されることは決してない。

第二に「單」tānは全く同じ意味を表す。「單只管胡說」tān tchì kouàn hòu choüē “彼は馬鹿げ

⁴⁶ 英訳本ではこの文の代わりに「但只」の使用に注意せよ」という訳である。

⁴⁷ 英訳本では「山の木」と訳す。

たことをべらべらしゃべり続ける”。もともとは“単独に”“～だけ”を意味する。「單少他一個」tān chāo t'ā y kó フランス語で“彼一人だけが欠けている”。「冷落衆人單來親近我」lèng lǒ tchóng gín, tān lái t'sīn kīn ngó “彼は他のすべての人を冷たく扱うが、私にだけは親しい”。次の文では「但」も現れている。「母親但請寬心」mòu t'sīn tán t'sing kouān sīn “母よ、心配せず心を開くよう私は願う”。

4. 「些」sie について

第一に、ほぼ常に“少し”を意味する。例えば「今日的身子可覺得好些」kīn gě tī chīn tseè k'ò kiō hào sīe “今日私は少し気分がよい”。我々は「今日好些」と言うことはあるかもしれないが「身子」や「可」や「賞得」が心に思い浮かぶことはないだろう。「有些倦怠起來」yeòu siē kuén tái k'í lái “彼はいささか疲れを感じている”。「未免受些風寒便覺身子有些不便」ouéi mièn cheóu siē fōng hán, pién kiō chīn tseè yeòu siē pōu pién “彼は寒さに襲われ、そのために少し病を患っている”。「未免受」は“彼はおそらく被ったであろう”、「便」は“すぐに”、そして「不便」は“都合が悪い”であるということに注意せよ。「弄出些兒把戲」lóng t'chū siē êll pà hi “ある手の込んだ芝居を打つ”。「弄些手脚」long siē cheòu kiō は前のものとはほぼ同じである。フランス語では“手品じみたことをする”。「不見些兒動靜」pōu kién siē êll tóng tsing “彼は全くもって何もみつけることができなかった”。「有些兒油水」yeòu siē êll yeōu choui “いくらかの油と水、つまり金銭が与えられるであろう”。「若是有些油物」jō ché yeòu siē yeōu oüě “もしも金を得るといふ望みがありそうなら”。「剩下不多些兒」ching hiá pōu tō siē êll “それは少し余ってはいくは多くは残ってはいない”。「你疾些兒去早些兒來」ni tsi sie ell k'íu tsao sie êll lái “早く行きすぐに帰ってこい”。「畧畧好些兒」liō liō hào sié êll “彼はいくらか良くなった”。これらの例では sie「些」がその意味を限定する分詞「兒」êll を後置しやすいということがわかる。「畧」は「些」“少ない、少し”と同じである。「做些不問而取的勾當」tsó sie pōu vén ell t'sù tí keóu tang “盗みをはたらく”。pōu vén ell t'sù[不問而取]はフランス語で“言葉を言わずに取る”である。「我和他有些不伶俐的勾當」ngó hó t'ā yeòu sie pōu líng lí tī keóu tāng “私は彼と良くないことをする”。「勾當」は“こと”。よいことで使われることはほとんどない。「籠些火來與他烘」long sie hò lái yù t'ā hōng “炭を暖炉に入れて彼を暖ませよ”。「須貼我些東西」sū t'ie ngó sie tong sī “さらにいくらかのものを与えるべきだ”。フランス語では“私にいくらかの見返りを与えねばならない”。「畧畧明白二分道理」liō liō míng pē êll fen tao lí “彼は多少分かっている。全く愚かというわけではない”。このフレーズでは、「明」は“理解する”、「白」pē は“明らか

に”、「二分」は“二つの部分”である。「有些列改模様」yeō siē piē kai môu yáng “彼は少し変わったようだ”。あるいは“彼は自らを改めたようだ”。

第二に、「没」mǒ に結合したりそれに「有」yeòu が補われたりする。「没些家法」mo sie kiā fā “彼は家族の法を知らない” “家庭内の法がない”。「没些面請⁴⁸了」mo sie mién ts’ing leāo “彼は私のことを十分には考えてくれない” “彼は愛の証を何も与えない”。「没些意思」mo sie y sseé “それは面白くない”⁴⁹。

第三に、「些」の前に「一」を置き、継いで「也」を後続させねばならない。例えば「一些影响也没有」y sie yng hiáng yè mo yeòu “彼らの影は全くない” “音がない” “彼がどこにいるか知られない”。「响」という字はもともと「響」と書かれる。「不是不是一些也不是」pǒu ché pǒu ché y sie yé pǒu ché フランス語で“いやいや、あなたは完全に誤っている” “そうではない、君は完全に誤っている”。「一些高下也没有」y sie kǎo hià ye mo yeòu “それらの間には何の違いもない”。

第四に、形容詞と代名詞と共によく用いられる。例えば「還比你们强些」hoan pi ni mên k’iāng sie “まだ君らすべてよりも強い”。つまりこの場合は“より美しい”である。「深奥些」chīn gáo siē “いささか深くて知りたい”。「洗箇大澡把身子弄得净些」si kó tá tsaò, pà chīn tsè long kie tsing sie “君の身体がより清潔になるように、長くよく身体を洗え”。「那些不正氣的婦人」ná sie pǒu tching k’í tī fòu gīn “それらすべての徳薄い女たち”。「你有這些賊嘴賊口的」ni yeòu tché sie tse tsòuì tsě k’ou t’i “君はかくも最悪な言葉を吐いている”。「這些言語句句是有來歷的不要認做假話」tché sie yèn yù kiú kiú ché yeòu lâi lǐ tǐ pǒu yāo gīn tsó kià hoá “私が君に言ったこのすべての話には、極めて正しくないものなど何もない。これらを嘘と思うな”。「這些話來的古怪」tché sie hoá lâi te kòu kòuài “君の語ったことは不思議だ”。「你這些話說得有理」ni tché sie hoá choüe te yeòu li “君らの語ったことすべてについて君は道理を有している”。「前世造了甚麼孽障只管把這些婦人來磨滅我」tsièn ché tsaó leāo chīn mo nie tcháng tchì kòuàn pà tché sie fòu gīn lâi mò mie ngò “私が前世でどんな罪を犯したがゆえに、彼はこれらの女たちをして常に私を滅ぼそうとするのか”。「只管把」の主語が誰なのかは示されていない。また「那」ná や「這」と結合した「些」は“少し”という意味では解釈できない。

第五に、「些」の後に「甚麼」を置くとたいてい疑問文である。「你们知道些甚麼」ni mên tchī táo sie chīn mò? “君らが何を知りうるというのか、君らは全く何も知らないのだ”。「想必聽見

⁴⁸ 英訳本は「情」に作る。

⁴⁹ 英訳本は「何の意味もない」と訳す。

些甚麼説⁵⁰兒」siāng pǐ t'ing kién sie chin mò choue êll “彼はきつと何かを聞いている”。「做些甚麼勾當」tsó sie chin mò keōu tāng “君は何をしているのか”。または疑問文ではないのならば、以下の例に示すように、生きていく上でなすことや、何か悪いことを示している。「你们在這裡半日做些甚麼」ni mên tsái tché lí pán gě tsó sie chin mò? “君たちは皆ずっとここに半日いる。私は君らがいったい何をしているのかを知りたいのだが?”。「不與他做些甚麼」poŭ yù t'ā tsó siē chin mò “私は彼と何の関係もない”。「看他出來做些甚麼」k'án t'ā t'chū lái tsó siē chin mò “彼がなぜ又は何のために行うのか、何をするのかを見よ”。⁵¹「有些甚麼趣來」yeou sie chin mò t'sú lái “今後一体何が君の恥となるのであろうか” “この後君はどんな顔をするのだろうか”。「甚」のところに「付」を置くこともできる。例えば「剛要開口說些什麼只見」kāng yāo k'āi k'eou chōue sie chě mò, tchì kién, &c. “彼が何か言おうとしたときに、彼は～を見た”。

第四パラグラフ：間投詞について

第一に、「哇」あるいは「唔」p'ì。双方とも全く同じものである。中国人は軽蔑したり、時には面罵したりするのにこの語を用いる。「哇都是你背後弄鬼」p'ì, tōu ché ni poéi héow lóng kouēi “立ち去れ、最悪の者よ、このすべてはおまえが密かに裏で糸を引いていたのだ”。「哇你多大的官兒」p'ì, ni ché tō tá tí kouàn êll “何と！お前は一体どんな偉いマンダリンだというのか”。「唔一發放屁」p'ì y fā fāng p'ì “失せろ、お前はひどい臭いの屁を放っている”。つまり“お前は無駄に長く話している”。

第二に、「呀」または「訝」yá は賛嘆と驚きを示す語である。「呀這首詩並不是我做的」yá, tché cheou chí ping poŭ ché ngò tsó tǐ “いや、これらの詩は私が作ったものではない”。ヨーロッパ人が自らの言語の言い方で「沒有做這個詩」というのは何とも野卑な言い方である。「呀你們是些甚麼人」yá, ni mên ché siē chin mò gín “おや、君らは一体誰だ?”。誰がこの「些」について理解しているであろうか?⁵²

第三に「阿呀」hō yá も同じである。例えば「阿呀今夜却沒了灯」hō yá, kin yè k'io mē leaò tēng “ああ、今夜は灯りが切れてしまった!” この「却」k'io は我々が忘れやすいものである。⁵³「噯」「哦」「樂耶⁵⁴」は文頭に置かれ、意味はほぼ同じである。

⁵⁰ 英訳本は「詰」に作る。

⁵¹ 英訳本は「彼がなぜ出ていくのかを見よ」と訳す。

⁵² 英訳本では「この文中での「些」の用法に注意せよ」と訳す。

⁵³ 英訳本では「ここで「却」に注意せよ」と訳す。

⁵⁴ 英訳本は「耶嚙」に作る。

第四に「兀」ōü または「兀的」ōü tí はよく Yuen gin pe tchong[元人百種]に出てくる。例えば「兀那婦人不要啼哭」ōü ná fōu gín pou yaō ti k'ōu “ああ、ご婦人、泣いてはいけない”。「天也兀的不窮殺我也」⁵⁵ “おお天よ、なぜ私を不満足なまま滅ぼそうとするのか”。「兀的不是我兄弟」ōü ti pōi ché ngò hong tí “ああ！私は一体何を見ているのか？彼は私の兄弟ではないのか？”他にこの部分で間投詞には「兀的不是我哥哥」ōü ti, pōi ché ngò kō ko がある。「兀那寄書」ōü ná kí chū ti “ああ、郵便配達夫よ！”。

ここで、少なくともよく見かける変体について説明しておくのがおそらく良いであろう。例えば「却説」k'io choüe “今私が言う”。「且」t'siè も同様であり、この例は至る所で見いだせる。また「竟」king “ついに” “たしかにそうだ” “しかし” など同様である。「竟聽其所為」king ting k'i sò ouéi “彼が行った行為を彼らは許した”。「竟到縣中來」king táo hién tchóng lái “彼は県の街へ出発した”。Hoa tou yuen[圖畫緣]に見られる「不期」pou kī も同様である。ある予想があったり、生じていたりする時にはこの語で始める。⁵⁶「誰想」chōi siáng “だれが考えたであろうか”は「不期」とほぼ一緒である。「元⁵⁷來」は単なる感嘆や、“ちょうど彼が言ったように” “彼は知っているはずだ” “知っていなければならない” などといった意味である。

第五パラグラフ：語末の分詞について

後ほど取り上げるものについては皆ここでは省く。分詞「者」tchè は文末によく現れるが、なぜなのかは明らかにしえない。例えば「小心在者」siao sīn tsái y tchè “きわめて注意深くことに当たれ”。(命令形を示している)

第一に「呵」hō はしばしば「阿」ō と混同され、ともに ā または hā と読んでよい。そして以下がその用法である。それらの前に「也」を置く。「好憂悶也呵」haō yēou mén yē hā “ああ、そのことが私を何と悲しませることか”。「是好好也呵」ché haō haō yà hō “ああ、なんとすばらしいのだろう！”。「弄得我的生意好不鬧熱也阿」lóng tē ngò tī sēng y haō gē yē o “ああ、私の商いは前のように格段に繁盛するようになった！”ある時は表現されるあるいは表現されない状況によって音⁵⁸が決定されないままなのであるが、そのときは「呵」が置かれる。例えば「叔叔在家阿」⁵⁹ chōu chōu tsái kiā ō “わが叔父よ、もしあなたが我が家に留まるのならば”。「若真

⁵⁵ ここにはローマ字表記がない。英訳本にはある。

⁵⁶ 英訳本では「急な話の展開においてはこの語で始める」と訳す。

⁵⁷ 英訳本では「原」に作る。

⁵⁸ 英訳本では「意味」と訳す。ラテン語原文は「sonus (音)」。

⁵⁹ 英訳本は「呵」に作る。

了你呵」jǒ fòu leàò nì hā “もし私が君を見捨てるならば” “もし私が君に対して恩知らずなら” “もし私が不誠実ならば”。他の位置でも同様に使うことがある。例えば「哥阿」kō ā “ああ、わが兄よ”。「天呵⁶⁰可怎生」t'ien hō k'ò tsèng sèng “おお天よ！なぜこのようになるのか？”⁶¹「我的袁郎呵」ngò tī yuên láng hō “ああ、わが婚約者よ”。「袁」yuên と呼ばれる男は死んでおり、妻がこのように叫んでいるのである。「劉美人呵你的像在這裡人在何處」lieòu moéi gín hō, nì tī siáng tsái tché lí gín tsái hō t'chú “ああ、美しい劉氏よ、あなたの面影は私の目の前にあるのに、あなた自身はどこにいるのか？” 同じ意味で「呀」を置く。例えば「我的妻呀」ngò tī t'sī yā “おお、わが妻よ！”「小姐呀小姐呀何我與你薄命」siaò tsiè yā, siaò tsiè yā, hô ngò yu nì pǒ míng “ああ、哀れな少女よ、私はそなたと共に哀れだ”。あるいは驚嘆をあらわす。「妙呀妙呀」miaò yā, miaò yā “これよりよいものはない”。

第二に「哩」lì はよく出てくる。「真要令人愛殺哩」tchīn yāo líng gín ngái chǎ lí “君は本当に私を愛によって死に駆り立てる”。「莫說罵還要打哩」mó chōüě má, yāo tà lì⁶² “私は単に言葉だけでなく杖でお前をやっつける”。「你若見了他只怕要風魔哩」nì jǒ kién leàò hō tchi p'á yāo fōng mó lì “もし彼女に会ったならば君は間違いなく愛情ゆえに平静ではなくなるだろう”。「如今方下種還沒有發芽哩」jū kīn fāng hiá tchòng, hoán mǒ yeòu fā yá lì “いま君が種をまいたとしても、収穫の芽は決して出ないであろう”。「說些甚麼好不密接得緊哩」chōüě siē chin mô, hào pǒu mǐ t'siè tǎ kīn lì “君らは互いにこの大きな秘密について話している”。「可知是哩」kò tchī ché lí “それは彼自身であった”あるいは“それはこれ自身である”。

第三に「哩」と同じような多くの語がある。例えば「這個呢」tché kó nì “しかしこれは何だ？”⁶³また、「可不是他」k'ò pǒu ché pō “それはそうなのか？”また、「可不好那」k'ò pǒu hào nà “それでよいのではないか？”「那」nà は間投詞の分詞でもある。例えば「天那」t'ien nà “おお、天よ！”

第六パラグラフ：「兒」èll と「耳」èll について

「兒」èll は元来“息子”を、「耳」èll は“耳”を意味する。しかし純粋に分詞であると考えられるときは、両者の間に違いは全くない。

第一に、実名詞と結びつけることがある。例えば「你的心兒太大眼兒忒高」nì tī sīn èll t'ái tá, yèn

⁶⁰ 英訳本は「阿」に作る。

⁶¹ 英訳本は「これはなんということだ！」と訳す。

⁶² 「還」に相当する部分のローマ字表記は欠けている。

⁶³ 英訳本では「これは誰だ？」という訳もある。

éll t'ě k'āo “君の心は大きく目は高い”。⁶⁴フランス語では“君は気難しすぎる”。「我也有法兒處你」ngò yè yeòu fá éll tch'ù nì “私は君を治める方法を知っている”。「故與我作對頭耳」kou yú ngò tsó touí t'eoú éll “それゆえ彼は私の相手になりたがっている” フランス語では“私の敵手に”。「老頭兒」lào t'eoú éll “高齢の老人”。「見个禮兒説句話兒」kién kó li éll, choüě kiú hoá éll “もし彼が軽く挨拶したならば、彼が私にひとこと話しかけたならば”。「將一雙眼兒觀我」tsiāng y choüāng yèn éll kouān ngò “彼は私を目で見た”。「口裡説幾句好看話兒」ke'òu li choüe ki kiú hào k'án hoá éll “彼が語る言葉には何度も大きな話が含まれていた”。⁶⁵

第二に、あるものを軽視したり、あるものが劣っているのを明示したりするのによく用いられる。例えば「不喜做這弄筆頭的文官耳」pou hì tsó tché lóng pí t'eoú tí vên kouān éll “私は筆にだけ強い文官の中にはいたくない”。「非拾不得這一頂烏紗帽耳」fēi chē pou tē tché y tīng ōu chā mào éll “私はそのマンダリンの飾章をそんなに貴重なものと見なしているわけではない”。「這些忠義話兒人都會説」tché sie tchōng y hoá éll, gín tōu hoéi choüě “忠誠と正義についてこのようにひけらかして話すことができない人などいない”。

第三に「兒」、特に「耳」が語末の語であるということは珍しくない。手近な例があちこちにある。「只怕不能勾耳」tchì p'á pou nēng keou èll。⁶⁶

第四に、複数回繰り返されることがよくある。例えば

「女子眉目秀媚固云美矣。若無才情發甚麼精神、使不過花耳、柳耳、珠耳、玉耳。為人所愛不過一時。至於花謝、柳枯、珠黃玉跖⁶⁷。當斯時也⁶⁸。其美安在哉。」⁶⁹

これは、“少女に美しい目と弓形の眉が愛らしくあるならば、彼女は美しいと言える。しかし彼女に才能⁷⁰という贈り物、それによって人生を送るのでなければ、それは花、柳、真珠、瑪瑙以上のものたりうるだろうか？いうまでもなく、その時期によって覆い隠されているのである。だがしかし花が萎れ、柳が枯れ、真珠が黄ばみ、瑪瑙⁷¹が色あせる時、かくも美しさを賞賛された彼女はどこにいるのか？”ということである。この例において言葉は洗練され文体はより好ましいものとなっている。なぜなら優れた、上品な、才能ある若者が話しているからである。

⁶⁴ 英訳本では「君は野心が大きすぎ目は高慢すぎる」と訳す。

⁶⁵ 英訳本では「彼は時々雄弁さを見せた」と訳す。

⁶⁶ 本文に訳はない。英訳本は「私はそれが不可能なのではないかと心配している」という訳を付す。

⁶⁷ 英訳本は「玷」に作る。

⁶⁸ 英訳本は「此」に作る。

⁶⁹ この例文における句点は原文のままである。また、原文にも英訳本にもローマ字表記はない。

⁷⁰ 英訳本は「高貴な精神」と訳す。原文は ingenii dotes (才能という天賦の能力)

⁷¹ 英訳本はこの訳文において「瑪瑙」を「宝石 (jewel)」と訳す。ラテン語原文では onyx (瑪瑙)。

第五にほぼ常に描写に用いられる。例えば「白白的臉兒。弯弯的眉兒。细细的腰兒。小小的脚兒。」*pě pě tí liè èl, ōuān ōuān tǐ mí èl, sǐ sǐ tǐ yāo èl, xiǎo xiǎo tǐ jiǎo èl* “白い頬、弓形の眉” フランス語では“ほっそりした身体⁷²、小さい足またはあまり太くない足”。⁷³「乌油油的髮兒。白瑩瑩的臉兒。曲弯弯的眉兒。俏生生的眼兒。真隆隆的鼻兒。细绒绒的腰兒。小尖尖的脚步兒。」⁷⁴ “黒い髪、白い頬、弓形の眉、生き生きした目、まっすぐな鼻、細い腰、小さな脚”。次の描写は他の語で構成したものである。「眼兒深、鼻兒高、齒兒空、唇兒曠、算個病骷髏」⁷⁵ “くぼんだ目、やせて突き出た鼻、隙間ある歯、厚く垂れた唇、まことに生きている人と言うよりは死にそうな人である”。

第七パラグラフ：「也」*yè* と「亦」*y* について

分詞「也」*yè* は私が箇条書きで明らかにするように、非常に多くの用法がある。

第一に、「也有」*yè yeòu* は好ましいことを描写する時に座を占める。例えば「不多時。便見一带柳林青青在望。元來這带柳林约有里餘。也有疎處。也有密處。也有栽株近水。也有栽株依山。」⁷⁶ 第一文：“短時間の後に” 第二文：“我々の目に優美な柳の林が現れた”。第三文：“それは1スタディアあまりに渡って広がっていた”。第四文：“あるところでは木が少なく光が差ししていた”。⁷⁷ 第五文：“森はあるところでは密生していて寂しかった”。第六文：“一部は水辺に近く、一部は山に寄りかかっているのが見えた”。また別の例では「書房到清清。花草也有。樹木也有。金魚缸。假山石。件件都有」⁷⁸ 第一文：“学問をするのに適した場所は静かで小綺麗であった”。第二文：“そこには花と草があった”。第三文：“そこには木陰があった”。第四文：“そこには金魚が養魚地のような水槽にいた”。第五文：“そこには岩と小さな山があり、そしてこのような所にあるべきものはすべてあった”。

第二に「也不」は繰り返される字の間にあって、ある時は疑問を表すが常にというわけではない。例えば「你道苦也不苦」*nǐ tāo k'òu yè pǔ k'òu* “言え、それは苦いかどうか?”。“你道我這個主意巧也不巧妙也不妙”*nǐ tāo wǒ tch'é kó tch'ù y k'iao yè pǔ k'iao miào yè pǔ miào* “私が考え

⁷² 英訳本では「腰」と訳す。

⁷³ 英訳本ではここに「または、より広く用いられるのは」という一節が入る。

⁷⁴ この例文における句点は原文のままである。また、原文にも英訳本にもローマ字表記はない。

⁷⁵ この例文における句点は原文のままである。また、原文にも英訳本にもローマ字表記はない。

⁷⁶ この例文における句点は原文のままである。また、原文にも英訳本にもローマ字表記はない。

⁷⁷ 英訳本では「至る所で木漏れ日がさしていた」と訳す。

⁷⁸ 原文にはこの通り句点が打ってある。英訳本では「書房到清清。花草也有樹木。也有金魚缸。假山石。件件都有」と句点を打つ。また、原文にも英訳本にもローマ字表記はない。

たその方法はすばらしいか?”⁷⁹「説也不説一聲」“かれは一言も発したがらない”。「着他肯也不肯」k'án tā k'èng yè pǒu k'èng “彼が欲するかどうか見てみよ”。「不知是也不是」pǒu tchī ché yè pǒu ché “そのようであるかどうか私は知らない”。「不知在也不在」pǒu tchī tsái yè pǒu tsái “彼が家にいるかあるいはいないか、私は知らない”。「却是黑瘦也白淨肥胖長大也是短小有鬚的也無鬚的」k'ïǒ ché seou yè pě tsing, fèi p'àng, tch'àng tá yè toüàn siaò, yeou sū tǐ yè vou sū tǐ “彼は黒くて痩せているのか、それとも色白で太っているのか？背は高く体は大きいのか、それとも低く小さいのか？髭面なのかそうでないのか？”Yuen gin pe tchong[元人百種]では「也」は「共」kóng に置き換えられている。「身材兒長共短面皮兒瘦共肥」chín ts'ái èll tch'àng kóng toüàn, mién pí èll seou kóng fei “体は大きいのか、それとも小さいのか、顔は貧相か、それとも肥えているか？”「共」はここでは“あるいは”を意味している。

第三に「也是」。フランス語で“まさにそのこと”“それは～だ”である。「也是你老人家造化」yé ché nì lào gín kiā tsáo hoá “彼は幸福にも老人たるあなたと親しい”。⁸⁰「也是枉費心思了」yé ché vàng féi sīn ssée leaò “君はこのことについてわけもなく考えている”あるいは“今後考えるだろう”。⁸¹「也是理上應該的」yé ché lí chàng yng kái tǐ “これはそのようにならなければならぬ。道理がそう命じている”。「要他来也没用」yaō t'ā lái yè mǒ yóng “彼が来たとしても役には立たないだろう”。ある時は否定句が挿入される。例えば「也不是個人」yé pǒu ché kó gín “彼は人ではない”“彼は意地の悪い男だ”“彼は人でなしだ”。「也不是甚麼雜事」yé pǒu ché chin mô nán ssee “それは全然難しいことではない”。「或者有些天意也未可知」hoè tchè yeou siē t'ien y yè ouéi k'ò tchi “もしかしたら天の意思なのかもしれないということを誰が知っているだろうか？”「或别有妙用也未可知」hoè pié yeou miaó yóng, yè ouéi k'ò tchi “おそらくそのことについてよりよい方法があろう”。「或者就是這等也未可知」hoè tchè tsiou chí tché têng yè ouéi k'ò tchī “おそらくそれ自身なのであろう”。「或者你後來有個官做也未可知」hoè tchè nì heou lái yeou kó kiün tsó yè ouéi k'ò tchī “君が何らかの官に昇るかどうかを誰が知っているだろうか？”「也未見得」yé ouéi kién tē も⁸²全く同じである。「怕不就是他來也不見得」p'á pou tsiou chí t'ā lái, yè pou kién ti “来たのは彼自身だと私は思うがはっきりしない”。「得」の代わりに「的」も用いるのである。

第四に、関係する二つの節において優美に繰り返される。「頭也不梳臉也不洗」teou yè pou sou, lièn yè pou si “彼は髪を梳くことも顔を洗うことも気に掛けない”。「手也不動口也不開」cheou

⁷⁹ 英訳本では「優れているか？」という訳も加わる。

⁸⁰ 英訳本は「あなたは幸せな老人だ」と訳す。

⁸¹ 英訳本ではこの二つの訳の代わりに「このことについて考えても無駄だ」と訳す。

⁸² 英訳本ではここに「他亦可知」という句が入る。

yè pou tóng, k'èou yè pou k'āi “枯れ果ても動かさず口も開こうとはしない”。「左也惱右也惱」
tsò yè naò, yeóu yè naò “彼はすべてに怒っている” フランス語では“彼は左と右に怒っている”。

「好也在心裡歹也在心裡」haò yè tsái sin li, tái yè tsái sin li “彼は善を知っているが、悪を忘れてはいない”。「身也不容你近口也不容你閑」chīn yè pou yōng ni kín, k'èou yè pou yōng ni k'āi “彼はあなたが近づくことも話しかけることも許さない”。「飯兒也不做地兒也不掃」fán êll yè pou tsò, tí êll yè pou saò “彼は米を炊かないし家を掃除することもない”。「口氣也像女人口氣羊蹄也像女人羊蹄」k'èou kí yè siáng niù gín k'èou kí, pǐ tsi yè siáng niu gín pi tsi “彼は女性のように話し女性のように書く”。「一步門也不出一個客也不會」y pou mên yè pou tchu, y kó ke yè pou hoéi “彼は家から出ないし一人の客も中に入れぬ”。「書也無心去讀飯也不想去喫」chū yè vou sin k'íu tou, fán yè pou siáng k'íu t'che “彼は勉強することも気にせず、食べることも考えていない”。これらすべての言い方において、「也」は先行する後に附属するのではなく、後続する語に関係している。我々は「沒有心讀書」mǒ yeòu sin tou chū と言うよりも、第一に、直ちに動詞の目的語、すなわち「書」chū “本”を置き、二番目に「也」が続き、三番目に「去讀」フランス語で“読むだろう”「去喫」フランス語で“食べるだろう”⁸³などとした方がよい。

第五に、「這」tché 「他」t'ā 「我」ngò 「你」ni などの後によく置かれるが、意味は上述のものと同様である。「也」は後続部分に属する。「他也不在心上」t'ā yè pou tsái sin chàng “彼に関して言えば、このことは心中にない”。フランス語では“彼はそのことについて考えていない”。我々フランス人の言い方は中国語と同じように普通のものだ。⁸⁴「這也是無法奈何了」tché yè ché vou fá nái hô leaò “これは全く耐え難いことだ” “この状況には解決策を与えることがで全くきない”。「這也還是小事」tché yè hoán ché siao ssée “これはもうゼロではない” “これはまだまことに小さなことだ”。「這也說得有理」tché yè chouě te yeòu li “このことはまことに道理をもって語られている”。「這也不要管他」tché yè pou yāo kouān t'ā “だが我々はこのことを成り行きに任す”。「有才人往往氣驕這也怪他不得」yeòu t'sái gín vàng vàng k'í kiao, tché kouai t'ā pou te “才能ある人は高い気を発するものだ、彼のことを不可解と思うべきではない”。「既是不知這也罷了」kí ché pou tchī tché yè pa leaò “もし彼が本当に知らないのなら、それまでにしてこのことについて私はつっこまない”。「你也煞老實了」ni yè chā lào che leaò “君は過度に単純で良い人だ”。「他也甚是沒意思」tā yè chin ché mǒ y ssée “彼は大きな恥で満たされた”。「我也正有此意」ngò yè tching yeòu ts'èè y “それと同じことを私は望むだろう”。「我也曾讀過十幾

⁸³ フランス語部分は aller étudier, aller manger。フランス語では aller (行く) + 動詞の不定形で近接未来形となるので「去讀」「去喫」は未来形に訳されている。

⁸⁴ 英訳本では「このような言い方はフランス語に見られる」と訳す。この部分のフランス語訳は *lui, il n'y pense seulement pas.*

年書」ngò yè tsēng tou kouō chě ki niēn chū “我々⁸⁵も十年あまり勉強した”。「此禮我若不受你的
你也不放心」tseè li ngò jǒ pou cheou ni tǐ, ni yè pǒu fáng sīn “もし君の贈り物を私が受け取らな
かったら、君は不安なしてはいられないだろう”。ヨーロッパ人は「若是我不受你的禮必竟你不
放心」のように言いたがるが、優雅ではない。

第六に、此処で与えたような代名詞の例だけでなく、以下の例のようなものも見られる。「鬼
也沒個上門」kouèi yè mǒ kó cháng mén “誰も彼のもとを訪れていない”。フランス語では“彼は
一人の友も呼んでいない”。「神鬼也不知」chīn kouèi yè pǒu tchī “まことに精霊もこのこと
を知ることはできないだろう”。「神鬼也怕他」chīn kouèi yè p’á t’ā “精霊さえも彼を恐れている”。

「做己做了悔也恹益」tsó y tsó leàò, hoèi yè voŭ y “物事はなされてしまったのだから、君は後悔
しても無駄だ”。「見鬼了我在此等半日人影也不見一個出」kién kouèi leàò, ngò tsái ts’èè teng pouán
gě, gín yng êll yè pǒu kién y kó t’chū “君は夢を見たのか、私はここにいて丸一日⁸⁶待っていた。誰
かが出てきた形跡など見ていない”。「説也傷心」choŭè yè chāng sīn “そのことを話すのは悲し
みを呼び起こす”。「才貌也不過如此」t’sái máo yè pǒu kō jū ts’èè “才能と容貌はこの限りを出
ない”。「水也不捨一盃與人喫的」chouèi yè pǒu chè y poēi yù gín t’chě tǐ “彼は一杯の水も与えよ
うとはしない”。「財物既失去煩惱也是枉然」t’sái oŭè kí chě k’iú fān nǎo yè ché vang gēn “すべ
てのものは失われたのだ、君は訳なく悲しんでも無駄だ”。「真也沒法」tchīn yè mǒ fǎ “本当に
何の解決策もない”。「却也清潔幽雅」k’iō yè tsing kiē yeōū yà “しかしその場所は静かで優美で
あった”。「這個婆子也真正來得瑣碎」tché kó p’ó tseè yè tchīn tching lái tē sò soui “この老人は馬
鹿げたつまらぬことを持ち出して、まことに耐えられない”。「不聽也由你」pǒu t’íng yè yeōū ni
“君が彼に従うかどうかは君が望むかどうかによる”。「我有箇絕妙的計較神仙也想不出來」
ngò yeòu kó tsüè miaó tí kí kiáo, chin siēn yè siàng pou tchū lái “私はまことにすばらしい方法を考え
ついた。不死の存在すらも決して考えつかないであろう”。「不由你不氣如今氣也沒用」pou yeōū
ni pou k’í, jū kīn k’í yè mǒ yóng “君のせいではなければ私は怒らないが、しかし今や何の怒りも有
益ではない”。「功名富貴也唾手可得」kōng míng fòu kouéi yè t’ó cheou k’ò tǐ, フランス語で“君
は易々と富や名譽を手に入れるだろう”。「場後來訪也不為遲」tch’âng heou lái fàng yè pou oŭèi
t’chī “試験が終わってからこのことを訪ねても遅くはないだろう”。「死也丟你不聞」ssèè yè tieou
ni pou k’ái “もし死ななくてはならなくても私は君から離れない”。「躲在山中死也不出來」tò tsái
chān tchōng sseè yè pou t’chū lái “彼は山に隠れた。そこから出てくるよりも死を望むだろう”。

「老身便死也得好處」lǎo chīn pién sseè, yè te hào tch’ü “私は老いた、すぐに死んでも私にはよい

⁸⁵ 原文も英訳本も「我々」と複数に解釈する。

⁸⁶ 原文、英訳本ともに「丸一日」と訳す。

ことであるといえる”。

第七に、「一」の項目ですでに述べたように、その字がよく先行する。「一些也不靈」y siē yè pou líng “全く効果を生じない”。「一些也不差」y siē yè pou tch'ā “全く欠落がない” “本当にわずかな欠点もない” “君は極めて正確に予想した”。「一毫也無礙」y haō yè vou ngái “少しの妨害もない”。「一釐也少我不得」y lì yè chāo ngò pou te “君はほんのわずかな額に至るまで私に払え”。「要一個游人也没有」yaō y kó yeōū gín yè mǒ yeōū、フランス語で “一人の散歩する人も見かけない”。「每人打三十板一板也是不饒的」moei gín tà sǎn chě pān, y pān yè ché pou jaō tī “彼⁸⁷は30回板で打たれなければならないが、私は一回も手加減しないであろう”。「説來話長一時也説不盡」choüē lái hóá tch'âng y ché yè choüē pou tsín “長い話であるから、私が話し始めたなら終わらせることはできない”。「也」の後にはいつも否定詞が続いているということがわかるであろう。

第八に、ある時には「雖」soüi が先行する。例えば「雖然姿貌尋常也有一件可取」soüi gèn tsēē maó sín t'châng, yè yeōū y kién k'ò ts'ù “彼の外見は極めて普通だが、一つよいところがある”。

「他雖也薄薄有些才情只是」t'ā soüi yè pǒ pǒ yeōū siē ts'ái tsing tchi ché “彼の才能と性格は悪くないわけではないが、にもかかわらず～”。

第九に、「也」は時に文頭に置かれる。例えば「也差不多」yè t'chā pou to、フランス語で “そう、君は分かっている”。これは皮肉っぽいいい方である。「也算有本子了」yè souán yeōū pèn tseē leāo “あるいはこのことから彼には利発さがあると分かるかもしれない”。あるいは語末にも置くことができる。「好是苦也」haō ché k'òu yè “それはまことに悲惨で痛ましいことだ”。

「我不敢了也」ngò pou kàn leāo yè “私は今後この種のことは関わらない”。「真箇要喜殺我也」tchín kó yaō hì chǎ ngò yè “君は本当に私を喜びで殺そうとしている”。あるいは文中にもありうる。「他的磨難也都受過了」tā tī mô nán yè tōu cheōu kouō leāo “彼は私に耐えさせようとしたことをすべて耐えた”。「論理不該免死也罷賞你一條狗命各自歸農者罷」lún lì pou kāi mien ssè, yè pá chàng nì y tī'āo keōu míng kǒ tsée kouēi nōng tchè pá “お前たちはみな死罪を犯したが、まあよかろう。私はお前たちに生を与える。犬どもよ、去って農地へ帰れ”。「有這等一副才貌也怪不得他心高志大」yeōū tché tēng y fōu ts'ái máo, yè kouái pou te t'ā sin kaō tchi tá “このような才能と容貌なのだから、彼の心が高いのは驚くに当たらない”。「莫說一巨觴就是十巨觴亦該痛飲」mǒ chōuē y kiú chāng, tsióu ché kiú chāng, y kāi t'óng yn “この大きな杯だけでなく、同様な大きさのものを十杯も君は私に飲ませようとする”。⁸⁸「即見亦可不見亦可」ts'í kién y k'ó, pou kién

⁸⁷ 原文、英訳本ともに「彼は」と訳す。

⁸⁸ 英訳本では「君は飲み干すと私は思う」と訳す。

y k'ó “彼が私に会うかどうかは彼が望むかどうかによる”。「雖你自取實亦可憐」soūi nī tsée ts'ù che y k'ó lién “君の罪がそれをもたらしたとしても、君は同情に値する”。「或者有時回思轉念亦未可知」hoe tché yeòu chí hoēi tsēe tchoüen nién y oüéi k'ò tchī “もしかしたらある時に彼は考えと心を改めたのかもしれない”。「老先生亦不必問晚生亦不敢言」lao siēn sēng y pǔ pǐ vén, oüàn sēng y pou kàn yèn “主人よ、あなたは私にこのことを問わないので私もあえて言い出さないのである”。「不便相見亦無面可見見時亦無言可說」pou pién siāng kién, y voù mién k'ò kién, kién chí, y voù yèn k'ò choüē “私が彼に会うのは似つかわしくないので、あえて彼に私は会わないし、会ったとしても彼に言うことはない”。「可惱走得快亦不等我飽看一看」k'ò naò, tseòu tē ko'uai y pǔ teng ngò paò k'án y k'án “哀れな私！彼はあまりに速く行ってしまったので、私は満足するまで彼を見ることができなかった”。

第八パラグラフ：「又」yeóu について

「又」は「也」yè や「亦」y と混同されやすい。なぜなら意味がほぼ同じだからである。主に一点だけ注記せよ。すなわち「也」ye とは異なり、つねに“再び”“さらにその上”として説明されねばならない、あるいは説明できるのである。

第一に、以下の例において、何らかの違いなどほとんどない。「又未為不可」yeóu oüéi pǔ k'ò は「也未為不可」とも言える。“まだ大丈夫だ”“まだ時間がある”。「我叫他又不應」ngò kiao t'ā yeóu pǔ yng “私は彼を呼んだが彼は私に返事をしない”。「你又不會和他的妹子成親」ni yeóu pǔ tséng hò t'ā tī moéi tseè t'chíng t'sín “君はまだ彼の妹を娶っていない”。「你又不知弄甚麼鬼」ni yeóu pǔ tchī lóng chīn mó kouèi “君がどんな騒ぎを引き起こそうとしているのか私は知らない”。「恐怕又是指東話西」k'òng p'á yeòu ché tchì tōng hoá sī “その上さらに彼が何か言い何かやろうとしていると私は思う”。「又只是笑並不說出長短」yeóu tchì ché siaò, p'íng pǔ choüē t'chu tchàng toüàn “彼は笑ったままで⁸⁹ある人の良いところや悪いところを言わない”。「則婚姻不在我而又在何人」tsé hoēn ín pǔ tsái ngò éll yeóu tsái hô gín “彼らがもしも彼女の婚姻相手を私だと思っていないとしたら、一体他の誰を考えているのか”。「受人之托又有求於人安得不早」cheóu gín tchī t'ò yeóu yeòu k'ieòu yū gín, ngān tē pǔ tsaò “一方で私は仕事を引き受けたが、一方でそれは彼が私に頼んだのだ。どうして私が朝早く出かけないということがあろうか⁹⁰”。「怎麼一見 了面又是這等害羞起來」tseng mô y kién leàò mién, yeóu ché tché teng hái sieou k'ì lái “君が彼を見

⁸⁹ 英訳本では「彼は笑い始め」と訳す。

⁹⁰ 英訳本では「私はそのことを極めて迅速にやらねばならない」と訳す。

るたびになぜ彼は赤面するのか?” 「自一別不料又兩年矣」 tsée y piě, pou leaò yeou leang niên y “我々が互いに別れてから知らぬ間に二年たっている”。「不料今日風水又轉了」 pou leaò kīn gě fōng choüi yeou tchoüen leaò “今日好運がまた我々のもとを訪れるとは誰が思っただろうか”。「由你急慢又惹煩惱」 yeōu nì tái mán, yeou vòu fân naò “君が私をいたく振り回しても私は怒らない”。

「欲待不寫却又不像個詩人欲要信乎⁹¹ 羊寫一篇又恐怕被他笑話」 yǒ t'ái pou siě, k'íō yeou pou siáng kó chī gīn yǒ yaō sīn hoū pǐ sie y pién, yeou kó'ng p'á pī t'ā siáo hoá “もし何も書かないのなら詩人とは見なせないし、もし書いたならば、自らが笑われ杯を挙げられるのではないかと彼は恐れている”。「今夜又沒有月色」 kīn yé yeou mǒ yeòu yuě se “今日は月が出ていない”。

第二に、よく「來」 lái と結合するが、そのときは“再び”を意味する。例えば「又來取笑」 yeou lái t'sù siaó “その上再び君は嘲笑されにやってくる”⁹² 「也來」 yě lái というのは良くない言い方である。「又來謙遜了」 yeou lái k'iēn sún leaò “後進に対して君は謙遜する”。「又來胡說」 yeou lái hóu choüě “君は下らぬことを言い続けている”。「小孩子又來作怪了」 フランス語で“はな垂れ小僧が馬鹿げたことばかりしている”。「可⁹³又來」または「又來了」⁹⁴は“見よ、再び～”である。

第三に、よく二度繰り返されるが、それは今までに注記されたようなさまざまな文型の中においてである。第一に、「罵了又打打了又罵」 má leaò yeou tà, tà leaò yeou má “彼らは不正な子どもを鞭で打ち、鞭打ちの後に今度はひどく罵った”。「面孔紅了又白白了又紅」 mién kō'ng hōng leaò yeou pě, pe leaò yeou hong “彼の顔は何度も色を変えた”。「想了又哭哭了又想」 siàng leaò yeou k'ou, k'ou leaò yeou siang “彼は考えては泣き、泣いては考えるというのを続けた”。「哭了又說說了又哭」 k'ou leaò yeou choüě, choüe leaò yeou k'ou というのは、「想了又惱惱了又想」 siàng leaò yeou naò, naò leaò yeou siang のように、意味は最初の例文で十分はっきり示されている。第二の形は「肚中又饑心下又氣」 t'òu tchōng yeou kī, sīn hià yeou k'í “腹は空っぽであるが、心は怒りで満たされている”。同様な例はないわけではないが、現れた時にまた注記することにする。第三の形は「辭又辭不得就又就不得」 t'sé yeou t'sé pòu te, tsiòu yeou tsiòu pòu te “彼は誠実に拒否することも引き受けることもできなかった”。「悔又悔不轉退又退不去」 hoèi yèou hoèi pòu tchoüèn to'úi yeou to'úi pou k'íú, フランス語で“彼は入ってしまったことを⁹⁵後悔する方法も脱出するやり方も知らない”。「病又生不及死又捨不得」 píng yeou sēng pou kī, sseè yeou chě pou te “彼は病

⁹¹ 英訳本には「乎」がない。

⁹² 英訳本では「また君は嘲弄する」という訳文も加わる。

⁹³ 英訳本では「可」を「却」に作る。

⁹⁴ 「可又來」「又來了」ともローマ字表記がない。英訳本には「却又來」「又來了」ともにある。

⁹⁵ 英訳本では「後悔を表す方法を」という訳も加わる。

気を治す⁹⁶こともできず、また死を受け入れることも恐れていた”。「一肚氣洗又洗不去發又發不出」*y tóu k'í si yeóu si pou k'íú, fǎ yeóu fǎ pou t'chu* “彼は怒りを表すことも発散することもできなかった”。「坐又不安立又不寧」*tso yeóu pou ngān, lí yeóu pou níng* “彼は座っていることも立っていることもできなかった”。第四の形は「二人看了又看說了又說歡喜無盡」*éll gín k'án leaó yeóu k'án, chou leaó yeóu chou, hoān hí vòu tsín* “彼らは心を止めることができなかった。この詩を読んだり賛嘆したりしながら信じられない歓喜で歓声をあげた”。第五の形は「官又不像個官民又不像個民」*koüān yeóu pou siáng kó koüān, mǐn yeóu pou siang ko mǐn* “君は彼をマンダリンと平民とも言えまい”。「考又考⁹⁷不過人物又比他不上」*k'ào ye k'ào pou kouō, gín oüe yeou pì t'ā pou chang* “彼らは彼を才能の競争において打ち負かすことも、体型において勝ることもできなかった”。第六の形は「官又高家又富」*koüān yeóu kaō, kiā yeou fòu* “彼の職位は高く家は豊かである”。「才又高眼又毒」*tsái yeóu kaō, yèn yeóu tou* “彼は才能があるので他人すべてを見下している”。⁹⁸第七の形は「心下又驚又喜道這又奇了」*sin hià yeou king yeou hí taó tché yeou k'í leaó* “彼は喜んでいった‘これはまことに不思議だ’”。「心上又氣又惱又好笑却又不好十分羞辱他們」*sín cháng yeou k'í yeou naó yeóu haó siaó k'íō yeóu pou haó chě fēn sieōu joü t'ā mēn* “彼は怒りがこみ上げ、あざけりさえも発しかけたが、彼らをとことん侮辱してやるにはまだ早かった”。「心上又驚又疑又喜又惑就像做了一箇夢一般」*sin chang yeóu king yeóu y yeóu hí yeóu hoě, tsióu siang tsó leaó y kó mong y pouān* “驚きと恐れ、喜びと疑いが彼の心を同字に攪乱し、まるで夢を見ている人のように見えた”。「他為人又俊秀又且多才又育俠氣又老實又謙讓又和氣」*t'ā oüei gín yeóu t'sún sieóu, yeóu t'siè tō t'sái, yeóu yeóu hiě k'í, yeóu laó chě, yeóu kién jang yeóu hò k'í* “彼は何と多くの天性を有していることか。美しく、才能あり、力強く、誠実で、謙遜し、穏やかなのである”。

⁹⁶ 英訳本は「病気を耐える」と訳す。

⁹⁷ 英訳本ではここに「他」が入る。

⁹⁸ 英訳本では「彼の妬みはひどい」と訳す。